

令和5年度
第36回 通常総会議案書

日 時 令和5年6月16日(金)

午前9時30分

場 所 ふれあいみんなの館・さばえ

(多目的ホール)



公益社団法人

鯖江市シルバー人材センター

鯖江市上鯖江1丁目4-1

TEL 51-8765 FAX 51-8773

基本理念

自主・自立・共働・共助

シルバー人材センターは、会員による自主的・主体的な運営を理念としています。

会員のひとり一人が豊かな経験と知識を生かし、お互い協力しあいながら、仕事を開拓し、働くことを理念としています。

令和5年度公益社団法人鯖江市シルバー人材センター

第36回 通常総会次第

- 1 開会の辞
- 2 物故者への黙祷
- 3 役員および会員表彰
- 4 理事長あいさつ
- 5 来賓祝辞
- 6 議長選出
- 7 定足数報告
- 8 報告事項
 - (1) 報告第1号 令和4年度収支補正予算(第1号)について P 4
 - (2) 報告第2号 令和4年度収支補正予算(第2号)について P 5
 - (3) 報告第3号 令和4年度収支補正予算(第3号)について P 7
 - (4) 報告第4号 令和5年度事業計画について P 9
 - (5) 報告第5号 令和5年度収支予算について P 14
- 9 議 事
 - (1) 議案第1号 令和4年度事業報告および収支決算報告について P 17
 - (2) 議案第2号 公益社団法人鯖江市シルバー人材センター会員
会費規程の一部改正について P 46
- 10 議長退任
- 11 閉会のことば

令和4年度役員・会員表彰者名簿（敬称略）

役員表彰（該当なし）

会員表彰（26名）

No.	氏名	住所	入会年月
1	酒井 睦夫	鯖江市戸口町	H21.4
2	牧田 鎮男	鯖江市上鯖江2丁目	H21.5
3	平井 修吾	鯖江市寺中町	H21.10
4	前田 政志	鯖江市舟津町1丁目	H24.4
5	笠嶋 武男	鯖江市下河端町	H24.4
6	牧野 正信	鯖江市下司町	H24.4
7	横町 富枝	鯖江市杉本町	H24.4
8	前田 英彦	鯖江市鳥羽2丁目	H24.4
9	若杉 高雄	鯖江市住吉町2丁目	H24.4
10	内山 美代子	鯖江市舟津町4丁目	H24.4
11	堀 紀代子	鯖江市定次町	H24.4
12	藤木 洋子	鯖江市幸町2丁目	H24.4
13	中村 達雄	鯖江市石田上町	H24.4
14	佐々木 信行	鯖江市熊田町	H24.4
15	峯田 孝子	鯖江市神明町4丁目	H24.5
16	横山 利徳	鯖江市沢町	H24.5
17	寺岡 一雄	鯖江市上氏家町	H24.6
18	大塚 純子	鯖江市幸町1丁目	H24.6
19	大井 英治	鯖江市糺町	H24.6
20	大谷 俊博	鯖江市杉本町	H24.7
21	宮下 静	鯖江市東鯖江4丁目	H24.8
22	西尾 愛子	鯖江市糺町	H24.9
23	長谷 重孝	鯖江市住吉町1丁目	H25.1
24	山崎 勝	鯖江市新横江1丁目	H25.2
25	杉本 信子	鯖江市河和田町	H25.3
26	野嶋 幸子	鯖江市上野田町	H25.3

※表彰規程第3条によりセンターの会員として、10年以上在籍し、就業日数1,000日以上で、かつその発展に寄与し、業績が顕著な会員

報告事項

- (1) 令和4年度収支補正予算（第1号）について
- (2) 令和4年度収支補正予算（第2号）について
- (3) 令和4年度収支補正予算（第3号）について
- (4) 令和5年度事業計画について
- (5) 令和5年度収支予算について

公益社団法人鯖江市シルバー人材センター定款第47条第1項および公益社団法人鯖江市シルバー人材センター会計処理規程第12条第2項の規定に基づき、上記について報告する。

令和5年6月16日 提出

公益社団法人

鯖江市シルバー人材センター

理事長 山本信英

報告第1号

令和4年度収支補正予算（第1号）
（令和4年10月21日補正）

収支予算書に係る注記

令和4年 4月 1日から令和5年 3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

（単位：円）

科目	予算額	補正額	予算現額
【投資活動収支の部】			
＜投資活動収入＞			
特定資産取崩収入	655,651	482,578	1,138,229
固定資金積立資産取崩収入	0	482,578	482,578
退職給付引当資産取崩収入	655,651	0	655,651
投資活動収入計	655,651	482,578	1,138,229
＜投資活動支出＞			
固定資産取得支出	0	1,684,000	1,684,000
車両運搬具購入支出	0	1,684,000	1,684,000
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	603,580	0	603,580
固定資産積立資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	603,580	0	603,580
投資活動支出計	603,580	1,684,000	2,287,580
当期収支差額	52,071	△ 1,201,422	△ 1,149,351

報告第2号

令和4年度収支補正予算（第2号）
（令和5年3月22日補正）

収支補正予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科目	予算額	補正額	予算現額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
施設管理受託事業	7,820,000	2,950,000	10,770,000
管理運営委託費収入	7,060,000	2,500,000	9,560,000
施設使用料収入	750,000	250,000	1,000,000
施設雑収入	10,000	200,000	210,000
経常収益計	343,795,000	2,950,000	346,745,000
(2) 経常費用			
事業費	340,843,000	2,950,000	343,793,000
支払配分金	269,000,000	0	269,000,000
支払材料費等	9,800,000	0	9,800,000
役員報酬	600,000	0	600,000
給料手当	27,585,000	0	27,585,000
臨時雇賃金	8,069,000	61,000	8,130,000
法定福利費	5,015,000	0	5,015,000
退職給付費用	1,180,000	0	1,180,000
福利厚生費	100,000	0	100,000
会議費	40,000	0	40,000
役員等旅費交通費	100,000	0	100,000
旅費交通費	408,000	0	408,000
通信運搬費	827,000	△ 19,000	808,000
減価償却費	726,000	0	726,000
什器備品費	150,000	0	150,000
消耗品費	2,343,000	△ 89,000	2,254,000
修繕費	350,000	570,000	920,000
印刷製本費	420,000	0	420,000
光熱水料費	1,854,000	2,310,000	4,164,000
賃借料	1,856,000	10,000	1,866,000
保険料	2,591,000	△ 70,000	2,521,000
諸謝金	70,000	0	70,000
租税公課	2,205,000	355,000	2,560,000
支払負担金	10,000	0	10,000
委託費	5,236,000	△ 165,000	5,071,000
備品費	50,000	0	50,000
教材費	50,000	0	50,000
支払手数料	52,000	0	52,000
燃料費	48,000	0	48,000
雑費	108,000	△ 13,000	95,000
経常費用計	343,795,000	2,950,000	346,745,000
当期経常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	52,802,069	52,802,069	0
一般正味財産期末残高	52,802,069	52,802,069	0
II 正味財産期末残高	52,802,069	52,802,069	0

収支予算書に係る注記

令和4年 4月 1日から令和5年 3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科目	予算額	補正予算額	予算現額
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
特定資産取崩収入	1,138,229	43,487	1,181,716
固定資金積立資産取崩収入	482,578	0	482,578
退職給付引当資産取崩収入	655,651	43,487	699,138
投資活動収入計	1,138,229	43,487	1,181,716
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	1,684,000	0	1,684,000
車両運搬具購入支出	1,684,000	0	1,684,000
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	603,580	0	603,580
固定資産積立資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	603,580	0	603,580
投資活動支出計	2,287,580	0	2,287,580
当期収支差額	△ 1,149,351	43,487	△ 1,105,864

報告第3号

令和4年度収支補正予算（第3号）

（令和5年3月31日補正）

収支補正予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科目	予算額	補正額	予算現額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	300,320,000	△ 7,724,000	292,596,000
受取配分金	269,000,000	△ 6,384,000	262,616,000
受取材料費等	9,800,000	△ 548,000	9,252,000
受取事務費	21,520,000	△ 792,000	20,728,000
労働者派遣事業等受託収益	3,600,000	267,000	3,867,000
労働者派遣事業等受託収益	3,600,000	267,000	3,867,000
施設管理受託事業	10,770,000	32,000	10,802,000
管理運営委託費収入	9,560,000	0	9,560,000
施設使用料収入	1,000,000	32,000	1,032,000
施設雑収入	210,000	0	210,000
学童保育受託事業	5,220,000	723,000	5,943,000
市受託収入	3,069,000	2,000	3,071,000
使用料収入	2,100,000	286,000	2,386,000
雑収入	51,000	△ 28,000	23,000
新型コロナ感染防止対策	0	373,000	373,000
新型コロナ利用料返還	0	90,000	90,000
高齢者人材育成事業受託事業収益	200,000	△ 101,000	99,000
高齢者活躍人材育成事業受託収益	200,000	△ 101,000	99,000
受取会費	1,415,000	△ 197,000	1,218,000
正会員受取会費	1,200,000	△ 197,000	1,003,000
賛助会員受取会費	215,000	0	215,000
受取補助金等	25,180,000	0	25,180,000
受取連合交付金	12,590,000	0	12,590,000
受取（市）補助金	12,590,000	0	12,590,000
受取寄附金	10,000	0	10,000
受取寄附金	10,000	0	10,000
雑収益	30,000	0	30,000
受取利息	10,000	0	10,000
雑収益	20,000	0	20,000
経常収益計	346,745,000	△ 7,000,000	339,745,000
(2) 経常費用			
事業費	343,793,000	△ 6,758,000	337,035,000
支払配分金	269,000,000	△ 6,384,000	262,616,000
支払材料費等	9,800,000	△ 770,000	9,030,000
役員報酬	600,000	△ 110,000	490,000
給料手当	27,585,000	△ 555,000	27,030,000
臨時雇賃金	8,130,000	500,000	8,630,000
法定福利費	5,015,000	155,000	5,170,000
退職給付費用	1,180,000	0	1,180,000
福利厚生費	100,000	△ 4,000	96,000
会議費	40,000	△ 5,000	35,000
役員等旅費交通費	100,000	0	100,000
旅費交通費	408,000	△ 138,000	270,000
通信運搬費	808,000	252,000	1,060,000
減価償却費	726,000	39,000	765,000

什器備品費	150,000	58,000	208,000
消耗品費	2,254,000	546,000	2,800,000
修繕費	920,000	△ 39,000	881,000
印刷製本費	420,000	337,000	757,000
光熱水料費	4,164,000	△ 156,000	4,008,000
賃借料	1,866,000	△ 154,000	1,712,000
保険料	2,521,000	△ 48,000	2,473,000
諸謝金	70,000	45,000	115,000
租税公課	2,560,000	△ 460,000	2,100,000
支払負担金	10,000	90,000	100,000
委託費	5,071,000	△ 356,000	4,715,000
備品費	50,000	10,000	60,000
教材費	50,000	0	50,000
支払手数料	52,000	424,000	476,000
燃料費	48,000	0	48,000
雑費	95,000	△ 35,000	60,000
管理費	2,952,000	△ 242,000	2,710,000
役員報酬	315,000	△ 85,000	230,000
給料手当	800,000	△ 33,000	767,000
法定福利費	150,000	35,000	185,000
退職給付費用	30,000	△ 1,000	29,000
会議費	40,000	△ 1,000	39,000
役員等旅費交通費	30,000	0	30,000
旅費交通費	138,000	△ 19,000	119,000
通信運搬費	70,000	△ 35,000	35,000
消耗品費	40,000	25,000	65,000
印刷製本費	120,000	10,000	130,000
光熱水料費	3,000	0	3,000
賃借料	7,000	3,000	10,000
保険料	85,000	△ 35,000	50,000
諸謝金	3,000	7,000	10,000
租税公課	245,000	5,000	250,000
支払負担金	290,000	3,000	293,000
委託費	331,000	△ 86,000	245,000
支払手数料	10,000	0	10,000
雑費	245,000	△ 35,000	210,000
經常費用計	346,745,000	△ 7,000,000	339,745,000
当期經常増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	53,008,431	0	53,008,431
一般正味財産期末残高	53,008,431	0	53,008,431
II 正味財産期末残高	53,008,431	0	53,008,431

令和5年度事業計画

1 基本方針

我が国においては、少子高齢化が急速に進展し、人口減少の中の超高齢化時代を迎えております。令和4年版「高齢社会白書」によると、我が国の高齢化率は28.9%となり、鯖江市においても令和4年4月現在27.2%と、年々高くなっております。同白書によれば、高齢化率は令和18年には33.3%に達すると予測され、国民の約3人に1人が65歳以上の高齢者となる社会が到来すると推計しています。

高齢者の就業を促進することは、労働力人口の減少が急速に進行する中で、「生きがいの充実」や「生活の安定」、「健康の維持・増進」と相まって我が国の社会経済の維持・発展のために欠かすことのできないものとなっております。

一方、新型コロナウイルスは、第8波がようやく沈静化へと向かっていますが、この3年間で、人々の生活様式や社会・経済活動には大きな変化が生まれ、高齢者の就業機会にも大きな影響が現れています。加えて、令和3年4月から、事業主に対する65歳までの雇用義務化や70歳までの就業機会の促進などの法制化により、シルバー人材センターの会員確保にはこれまでにない困難な状況が生じています。

また、消費税インボイス制度につきましては、これまで、関係機関に様々な働きかけを行ってきましたが、シルバー人材センターに対する特例的な取り扱いは見送られ、いよいよ、本年10月から本格的導入がされます。これに対して、当センターでは熟慮の末、本年4月から事務費を8%から10%に引き上げることといたしました。今後、フリーランス保護法とあわせて包括的契約の導入も検討されていますが、未だ流動的な段階です。

こうしたことを踏まえ、本年度の事業計画では、「会員増強」、「就業機会の確保」「インボイス制度への的確な対応と財政基盤の確立」に力点を置いて、各事業の推進を図ってまいります。

未だコロナ禍の影響は大きいものがありますが、新型コロナウイルスによるリスクを最小限に抑えながら、コロナ前の活気あるシルバー人材センターを取り戻し、高齢者が長年にわたり培ってきた経験や知識・技術を活かして地域で生き生きと活躍する社会の実現のため、取り組んでまいります。

2 事業実施計画

(1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

サービス業等の人手不足分野、介護・育児等の現役世代を支える分野で高齢者（会員）に就業する機会を提供することで、①高齢者の生活の安定、生きがいの向上、健康の維持・増進、②企業の人手不足の解消、③現役世代が安心して働ける基盤の下支え、地域社会の維持・発展等を推進します。

(2) 会員増強と資質の向上

① 会員を増加し多様なニーズに応えられる体制を構築します。

- ・会員の「入会者紹介カード」により「会員一人が一人の仲間を増やす運動」を展開します。
- ・「会員増強月間（3月～6月）」を設定し、紹介者・入会者のポイントの2.5倍付与、各種の広報・PR活動、入会説明会の重点開催など、各種の取組みを年度替わりの時期に集約して取り組み、会員の確保に努めます。
- ・県連合の「高齢者活躍人材確保育成事業」を活用して、「お試し就労」などを行い、新規会員の確保に繋がります。
- ・センターの活動内容をセンター会報や市広報、ホームページ等により発信し入会を促進します。
- ・センターホームページに就業求人情報や講習会などのイベント情報を常時発信し入会に繋がります。
- ・入会希望者には、毎月初め入会説明会を開催し入会希望者の要望を聞きながら、積極的に会員募集に努めます。
- ・企業その他の団体等の退職者に向けて会員募集広報活動を行います。
- ・地区公民館やハローワークと連携し会員募集チラシを配置するなど広く会員募集広報を行います。
- ・未就業会員などを対象に、就業に対する研修体制の確立を図ります。

② 女性会員の入会を促進する。

- ・市図書館の雑誌スポンサー制度を活用し、女性向月刊誌の蔵書スポンサーとなり雑誌カバーに年間を通じて広告を掲載します。あわせて、市の教養・文化施策にも貢献します。
- ・女性限定のイベントや入会説明会を開催し女性会員の増強に努めます。
- ・若い世代での共働きが増えており、シルバーへの子育て支援事業等のニーズも増えていることから、就業希望女性会員の入会を促進します。
- ・介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型基準緩和サービスA2型（生活援助）実施体制強化のため、就業希望女性会員の入会を促進します。

③ 適正就業を図るため、会員と役員・職員等との相談を随時行います。

④ ゴールド会員制度を導入し、高齢の会員や就労が困難な会員の会費を優遇し、就業以外に、地域活動やボランティア、趣味・教養活動等を通じて、さらなる生きがいの充実や健康の増進等に繋がっていきます。

(3) 独自事業の開拓等

- ・「いこいの広場事業」の拡充を図ります。
- ・会員が生きがいを感じ多くの会員が関われる独自事業を検討します。
- ・高齢者および介護家庭から軽微な補修・除雪・粗大ごみの処理など、相談の多い家事援助事業を引き続き実施します。
- ・日々の健康生活や将来に不安を持った高齢者等が気軽に集える場の提供を行い、当センターが開設している児童クラブと連携し、子供たちと高齢者の交流により、生きがいづくりのサポートを行います。

(4) 組織

① 組織の充実・活動

- ・各種のセンター事業への積極的な参加を促すため、ポイント制度の利用拡大を図ります。
- ・各委員会の活動を強化するとともに複数の委員会を調整する事業運営会議を充実し円滑な事業運営の推進を図ります。
- ・市内全域に会員を対象とした地区組織の創設を目指すため、当面は、班長会の定期的な開催など、各地域での活動を支援し、組織のすそ野を拡げていきます。
- ・事務処理のICT化の推進、会員への支援の拡充を図ります。
- ・事務処理の効率化を図り、適正な役割分担のもと、新たな企画に取り組める事務局体制の充実を図ります。また、関連の研修へ参加し、職員の資質の向上に努めます。
- ・令和5年10月に導入が予定されている、消費税のインボイス制度に対応するため、事務費を8%から10%に引き上げ、財政基盤の確立を図ります。
- ・フリーランス支援法に合わせて導入が検討されている「包括的契約」について、発注者への対応も含め、県内各センターとも連携しながら検討を進めます。

(5) 安全適正な就業の推進

① 安全・適正就業

- ・重篤事故ゼロ、事故防止対策を図ります。
- ・委員会、研修会等を通じて、会員の傷害・賠償事故防止を含めた安全就業に対する意識の向上を図ります。
- ・賠償保険の免責を廃止するとともに、賠償事案に対する会員の責任についても緩和し、賠償事故の縮減に繋がる対応を進める。
- ・定期的に就業先をパトロールし、安全指導を実施します。
- ・車両運転を含めた交通安全およびマナーに関する意識の向上を図ります。
- ・就業時における安全保護具の着用ならびに安全用具の使用の徹底を図ります。
- ・適正就業の徹底を図り、適正就業ガイドラインの遵守を推進する。
- ・会員が健康診査やがん検診を受診するよう啓発し、健康の自己管理を推進します。
- ・ヒヤリハットの事例を募り再発防止策等を会員に周知し事故予防と安

全意識の高揚を図ります。（ポイント付与項目）

② 令和5年度安全・適正就業月間パトロール計画

実施予定月	場所	実施者		備考
6月	市内現場	安全委員長・理事	安全委員	
7月	市内現場	理事長・常務理事	安全委員	
7月	市内現場	安全副委員長・副理事長	安全委員	安全・適正就業強化月間
8月	市内現場	理事2名	安全委員	
8月	市内現場	理事2名	安全委員	
9月	市内現場	副理事長・理事	安全委員	
9月	市内現場	理事2名	安全委員	
10月	市内現場	理事長	安全委員	安全・適正就業強化月間
10月	市内現場	監事・理事	安全委員	
11月	市内現場	監事・理事	安全委員	

注 ①安全・適正就業強化月間を中心に屋外作業・企業パトロールを実施します。

②地区安全対策員による安全指導パトロール・・・12月に実施予定

(6) 独自事業、職群班の育成

- ① 障子襖張替えや刃物砥ぎ事業を広くPRするとともに後継者の育成を行い、業務拡大を図ります。
- ② 職群会員相互の連帯感と情報交換により、共働・共助を基本として活動し、技能・技術向上と後継者育成に努めます。
- ③ 後継者育成に向けた養成講座等を検討します。

(7) 指定管理者と施設

- ① 「ふれあいみんなの館・さばえ」の指定管理者として、管理運営基本方針を基に利用者のサービス向上とコロナ禍の中における安全、快適な施設環境の確保に努めるとともに、シルバー人材センターの拠点施設として、事業推進と一体となった効率的な運営管理を図ります。
- ② 世界的な経済情勢の変動、物価の高騰などに対応すべく、市との連携を密にしながら、対応してまいります。

(8) 講習会等の開催

実施機関名	実施時期	参加予定人数	内容
草刈り講習会	10月	30名	草刈業務における安全就業と刈払機使用上の注意事項を学ぶ
剪定講習会	8月	30名	剪定作業の基本・運営安全・適正就業等
雪吊り講習会	11月	30名	雪吊技能向上のアップを図る
会員研修会	令和6年3月	全会員	3月、4月に分散して開催
草むしり講習会	令和6年3月	30名	安全な作業と健康管理

- (9) 地域社会のニーズに対応した事業の推進
- ① 子育て支援事業
指定管理者で運営する「ふれあいみんなの館・さばえ」内の学童保育については、有資格の会員等が学童保育にあたります。
 - ② 家事援助事業
介護予防・日常生活支援総合事業（新総合事業）の訪問型基準緩和サービス（A2型）を継続実施し、地域高齢者の生活支援に取り組みます。
 - ③ 空き家・空き地管理業務
現行の空き家・空き地の剪定、除草等に加え、令和3年1月に締結した「さばえ空き家・空き地管理協会」との連携協定に基づく「空き家・空き地管理業務」の進捗に取り組みます。
 - ④ シルバー派遣事業
適正な就業を推進するためシルバー派遣事業への移行に努めます。
- (10) 県連合事業への参加協力
- ・高齢者活躍人材確保育成事業への協力
 - ・会員、役職員に対する各種の研修会、講習会
 - ・普及啓発活動および安全適正就業促進大会等各種行事への参加

報告第5号

令和5年度収支予算

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	305,500,000	300,320,000	5,180,000
受取配分金	269,000,000	269,000,000	0
受取材料費等	9,600,000	9,800,000	△ 200,000
受取事務費	26,900,000	21,520,000	5,380,000
労働者派遣事業等受託収益	3,600,000	3,600,000	0
労働者派遣事業等受託収益	3,600,000	3,600,000	0
有料職業紹介事業受託収益	0	0	0
有料職業紹介事業受託収益	0	0	0
施設管理受託事業	11,167,000	7,820,000	3,347,000
管理運営委託費収入	10,167,000	7,060,000	3,107,000
施設使用料収入	900,000	750,000	150,000
施設雑収入	100,000	10,000	90,000
学童保育受託事業	5,447,000	5,220,000	227,000
市受託収入	3,071,000	3,069,000	2,000
使用料収入	2,325,000	2,100,000	225,000
雑収入	51,000	51,000	0
高齢者人材育成事業受託事業収益	200,000	200,000	0
高齢者活躍人材育成事業受託収益	200,000	200,000	0
受取会費	1,315,000	1,415,000	△ 100,000
正会員受取会費	1,100,000	1,200,000	△ 100,000
賛助会員受取会費	215,000	215,000	0
受取補助金等	24,837,000	25,180,000	△ 343,000
受取連合交付金	12,237,000	12,590,000	△ 353,000
受取(市)補助金	12,600,000	12,590,000	10,000
受取寄附金	10,000	10,000	0
受取寄附金	10,000	10,000	0
雑収益	30,000	30,000	0
受取利息	10,000	10,000	0
雑収益	20,000	20,000	0
経常収益計	352,106,000	343,795,000	8,311,000
(2) 経常費用			
事業費	349,353,500	340,843,000	8,510,500
支払配分金	269,000,000	269,000,000	0
支払材料費等	9,600,000	9,800,000	△ 200,000
役員報酬	600,000	600,000	0
給料手当	27,600,000	27,585,000	15,000
臨時雇賃金	8,785,000	8,069,000	716,000
法定福利費	5,100,000	5,015,000	85,000
退職給付費用	917,000	1,180,000	△ 263,000
福利厚生費	80,000	100,000	△ 20,000
会議費	62,500	40,000	22,500
役員等旅費交通費	100,000	100,000	0
旅費交通費	440,000	408,000	32,000
通信運搬費	1,252,000	827,000	425,000
減価償却費	1,063,000	726,000	337,000
什器備品費	300,000	150,000	150,000
消耗品費	2,900,000	2,343,000	557,000
修繕費	572,000	350,000	222,000
印刷製本費	570,000	420,000	150,000
光熱水料費	5,055,000	1,854,000	3,201,000
賃借料	1,735,000	1,856,000	△ 121,000
保険料	2,369,000	2,591,000	△ 222,000
諸謝金	271,000	70,000	201,000
租税公課	5,130,000	2,205,000	2,925,000
支払負担金	10,000	10,000	0
委託費	5,318,000	5,236,000	82,000
備品費	50,000	50,000	0
教材費	73,000	50,000	23,000
支払手数料	53,000	52,000	1,000
燃料費	48,000	48,000	0
雑費	300,000	108,000	192,000

管理費	2,752,500	2,952,000	△ 199,500
役員報酬	315,000	315,000	0
給料手当	800,000	800,000	0
法定福利費	150,000	150,000	0
退職給付費用	12,000	30,000	△ 18,000
会議費	13,500	40,000	△ 26,500
役員等旅費交通費	38,000	30,000	8,000
旅費交通費	138,000	138,000	0
通信運搬費	70,000	70,000	0
消耗品費	40,000	40,000	0
印刷製本費	150,000	120,000	30,000
光熱水料費	3,000	3,000	0
賃借料	27,000	7,000	20,000
保険料	85,000	85,000	0
諸謝金	3,000	3,000	0
租税公課	25,000	245,000	△ 220,000
支払負担金	297,000	290,000	7,000
委託費	331,000	331,000	0
支払手数料	10,000	10,000	0
雑費	245,000	245,000	0
経常費用計	352,106,000	343,795,000	8,311,000
当期経常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	53,008,431	53,008,431	0
一般正味財産期末残高	53,008,431	53,008,431	0
II 正味財産期末残高	53,008,431	53,008,431	0

令和5年度収支予算書に係る注記

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
【投資活動収支の部】			
＜投資活動収入＞			
特定資産取崩収入	0	1,181,716	△ 1,181,716
固定資金積立資産取崩収入	0	482,578	△ 482,578
退職給付引当資産取崩収入	0	699,138	△ 699,138
投資活動収入計	0	1,181,716	△ 1,181,716
＜投資活動支出＞			
固定資産取得支出	0	0	0
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	592,950	603,580	△ 10,630
固定資産積立資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	592,950	603,580	△ 10,630
投資活動支出計	592,950	603,580	△ 10,630
当期収支差額	△ 592,950	578,136	△ 1,171,086

2. 受取配分金等の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り、予算額を超えて執行することができる。

3. 借入金限度額

短期借入金限度額は、20,000,000円とする。

4. 債務負担額

(単位：円)

リース品目	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	累計
エイジレス コンピュータ	2,611,200	2,611,200	2,611,200	2,611,200	1,740,800	12,185,600
自動車	298,800	298,800	298,800	298,800	298,800	1,494,000
複合機	142,560	142,560	95,040	機器更新		380,160
印刷機	28,836	機器更新				28,836
年度合計	3,081,396	3,052,560	3,005,040	2,910,000	2,039,600	14,088,596

議案第 1 号

令和 4 年度事業報告および収支決算報告について

公益社団法人鯖江市シルバー人材センター定款第 4 8 条の規定により、実施事業の収支決算について報告し、承認を求める。

令和 5 年 6 月 1 6 日提出

公益社団法人

鯖江市シルバー人材センター

理事長 山 本 信 英

令和4年度事業報告

概要

令和4年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルスが猛威を振るい、オミクロン株など変異を重ねる中、その拡大は第8波に及びました。感染拡大防止対策を徹底したうえで経済を回す、いわゆる「ウイズコロナ」が模索される中で、行動制限が緩和されたことによる感染拡大はピークを迎え、当センターにおいても、緊張と緩和、張り詰めた事業運営を余儀なくされました。高齢者を会員とするシルバー人材センターとしては感染リスクが高く、就業を含め、その他のシルバー事業全般にわたって、感染防止対策の徹底が必須の状態となりました。通常総会は、議決権行使書の提出による出席者数の制限や来賓の案内を控えるなど3年連続の縮小開催、文化祭もいったんは開催を決めましたが、感染拡大の恐れがぬぐえず中止となりました。わずかに、シルバーボランティアや互助会旅行などが、感染拡大の合間を縫って開催ができましたが、「コロナ前」への回復にはまだまだ遠い状況でした。

事業実施の状況は、公共の施設管理関係を中心に受注が回復し、受託事業実績は、件数では4,111件で前年度(4,209件)を下回ったものの、契約額では292,587千円と前年度比8,071千円(2.8%)の増となりました。一方、派遣事業実績は、契約額47,949千円で5,149千円の増となりました。契約金額全体としましては、340,536千円で、前年比13,219千円の増となり、コロナ拡大前の令和元年度の実績を上回りました。しかしながら、各部門での会員の不足が顕在化し、業務の依頼を受けても受注する余裕がなかったり、欠員となった業務への人員補充に時間がかかったり、会員の確保という基本的なところで、受注回復の流れに水を差す結果となりました。

会員増強の取組みについては、コロナ禍で就労の形も変わる中、定年後の再雇用の制度の法制化に伴い、65歳を超えてなお現役就労中という状況が拡大・定着し、シルバー人材センターへの登録年齢が上昇するなど、会員確保の困難な状況に変わりはありませんが、「会員一人が一人の仲間を増やす運動」の展開など、会員が自ら行う地道な取組みを通じて、会員の確保に努めました。

適正就業の取組みについては、随時就業相談を受け、苦情や就業などの要望を聞くとともに、事業主との意見交換・交渉等を通じて、適正な対応に努めました。また、新規入会会員について、入会后時間を置かず就業ができるよう、マッチング体制を強化しました。

安全就業の取組みについては、会員研修、業務別研修等を通じて、安全意識の啓発と健康管理の徹底に努めてまいりましたが、今年度は、傷害事故、賠償事故いずれも前年度を上回る結果となりました。会員の高齢化とともに、一層の取組みの強化を進めてまいります。

以下、令和4年度の事業状況を報告します。

1 組織状況

会員数は、年度当初の514名から年度末には509名となり、5名の減少となりました。2年連続の減少ですが、これまでの減少幅と比較しますと、いくぶん抑制されてまいりました。「会員一人が一人の仲間を増やす運動」の展開や会員募集新聞折込の実施、ポイント制度活用による「紹介・入会ポイント増強キャンペーン」の実施、非会員を対象にした「会員増強事業うたごえ広場」の開催や市図書館の雑誌スポンサー制度を活用した女性向け雑誌コーナーでの広告など、地道な取組みの成果が僅かながら現れつつあるのではないかと思います。

次に、令和5年10月から導入される消費税のインボイス制度について、シルバー人材センターへの特例の取扱いを求めて、国を始め関係機関への働きかけを強めてまいりましたが、その実現が困難な状況となりました。このため、県内各センターや県連合とも情報を共有しながら対応を検討し、令和5年4月から事務費を8%から10%に引き上げることを決定し、消費税分を含む諸経費高騰の財源を確保することとしました。今後は、フリーランス支援法の成立を受け、受託事業の包括的契約の導入の検討を進めていく必要があります。

また、令和4年7月から、配分金の支払日を毎月15日から20日に変更しました。これは、例月の配分金の支払い事務について、就業報告のデータ処理と銀行へのデータ送致の期間が週休日等の関係で短く、配分金の支払いに支障が起きるおそれがあったため、支払い期限を5日遅らせて、処理時間の平準化を図り、安定した支払い事務を確立するとともに、事務の効率化を図ったものです。

2 令和4年度事業の概要

1 組織運営

(1) 通常総会

第35回通常総会（R4.6.16） 於：ふれあいみんなの館・さばえ
会員総数 523名 出席者 35名 議決権行使書提出者386名
永年功労表彰（在任10年以上役員） 2名
永年功労表彰（登録10年以上会員） 17名

報告事項

報告第1号 令和3年度収支補正予算（第1号）について
報告第2号 令和3年度収支補正予算（第2号）について
報告第3号 令和4年度事業計画について
報告第4号 令和4年度収支予算について
報告第5号 公益法人鯖江市シルバー人材センター配分金規約の一部

改正について

議題

議案第1号 令和3年度事業報告及び収支決算報告について

議案第2号 任期満了に伴う理事・監事の選任について

- (2) 令和4・5年度理事・監事選考委員会（R4.4.12）
役員改選に伴う役員候補の選考（理事14人、監事2人）
- (3) 理事会等

【理事会】

第1回理事会（R4.5.18）

審議事項

- ・令和3年度収支補正予算（第2号）について
- ・令和3年度事業報告・収支決算報告について
- ・令和4・5年度理事・監事選考委員会結果について
- ・通常総会の進行要領について
- ・職員の期末手当の支給について
- ・事務規程の一部改正について
- ・特定個人情報事務取扱規程の一部改正について 他

第2回理事会（R4.6.16）

審議事項

- ・理事長、副理事長および常務理事の選任について

第3回理事会（R4.7.14）

審議事項

- ・シルバーボランティア（清掃活動）の実施について
- ・令和4・5年度各種委員会担当について
- ・地域班長等設置に関する要綱の制定について
- ・個人情報の保護に関する規程の一部改正について 他

第4回理事会（R4.10.21）

審議事項

- ・インボイス制度の導入に伴う対応について
- ・事務費規程の一部改正について
- ・令和4年度収支補正予算について

第5回理事会（R4.11.25）

審議事項

- ・上半期業務執行状況・中間監査報告について
- ・職員の期末手当の支給について
- ・会計処理規程の一部改正について
- ・会員研修会の実施について
- ・令和4年度収支補正予算について

第6回理事会（R5.3.22）

審議事項

- ・令和4年度収支補正予算（第2号）について
- ・令和5年度事業計画について

- ・令和5年度収支予算について
- ・ゴールド会員制度の創設について
- ・会員会費規程の一部改正について
- ・職員給与規程の一部改正について
- ・嘱託職員等の給与および雇用更新年齢に関する規程の一部改正について
- ・役員賠償責任保険の契約について
- ・賠償事故保険の免責廃止およびペナルティーの取扱いについて
- ・令和4年度会員表彰者について
- ・令和5年度第36回通常総会の日程について
- ・令和5年度文化祭の開催日について

【三役会】

第1回三役会（R4.5.10）

- ・第1回理事会審議事項について

第2回三役会（R4.8.22）

- ・令和4年度文化祭の実施について（コロナ感染拡大下の対応）

第3回三役会（R4.10.6）

- ・インボイス制度の対応について

第4回三役会（R4.11.21）

- ・第5回理事会審議事項について

第5回三役会（R4.12.1）

- ・広報誌使用イラストの使用料請求額の許諾について

第6回三役会（R5.3.13）

- ・第6回理事会審議事項について

(4) 監査・指導関係

① 内部監査

第1回（R4.5.9）

- ・令和3年度鯖江市シルバー人材センター、鯖江市シルバー人材センター会員互助会、指定管理「ふれあいみんなの館・さばえ」施設管理部分、鯖江市家内労働指導センターの収支決算書・関係書類の監査

第2回（R4.10.31）

- ・令和4年度鯖江市シルバー人材センター、鯖江市シルバー人材センター会員互助会、指定管理「ふれあいみんなの館・さばえ」施設管理部分、鯖江市家内労働指導センターの中間監査

② 外部定期指導等

- ・鯖江市指定管理者監査（R4.9.15）
ふれあいみんなの館・さばえの指定管理業務に関する業務・経理監査
- ・福井労働局派遣指導（R4.9.26）
派遣労働の実施状況等に関する定期指導
- ・鯖江・丹生消防組合立会検査（R4.9.29）
防火対象物施設の報告義務に関する特例適用のための実地検査

- (5) 事業運営会議（9名）
 第1回（R4.11.11）
 ・会員増強の取組みについて
- (6) 安全委員会（10名）
 第1回（R4.6.13）
 ・令和3年度事業結果、事故発生状況について
 ・令和4年度事業活動計画・安全就業推進計画について
 ・安全・適正就業月間パトロール計画等について
 第2回（R4.10.27）
 ・令和4年度事業実施状況について
 ・令和4年度事故発生状況について
 ・安全・適正就業月間パトロール実施状況について
 第3回（R5.2.24）
 ・令和4年度事業活動状況について
 ・シルバー保険について
 ・令和5年度安全・適正就業推進計画（案）について
 ・令和5年度安全・適正就業月間パトロール計画（案）について
- (7) 適正就業委員会（4名）
 第1回（R4.8.12）
 ・第2次中長期計画について
 ・第2次中長期実施計画の具体策の検討、実施、見直しについて
 第2回（R4.10.14）
 ・適正就業アンケートについて
 第3回（R4.12.14）
 ・前回適正就業アンケート結果、対応について
 ・適正就業チラシ（新聞折込）の作成について
 就業相談日（毎月15日）※定期相談日以外にも随時相談を実施

月	参加者数	月	参加者数
4月	13人	10月	12人
5月	7人	11月	19人
6月	14人	12月	14人
7月	8人	1月	13人
8月	12人	2月	18人
9月	9人	3月	23人
		合計	162人 (前年度196人)

- (8) 広報委員会（5名）
 広報「シルバーさばえ」第71号（R4.8.1発行）
 広報「シルバーさばえ」第72号（R5.1.1発行）
 第1回（R4.7.12）
 ・広報「シルバーさばえ」編集会議（第71号）

- 第2回 (R 4. 7. 1 2)
 - ・広報「シルバーさばえ」編集会議 (第71号)
- 第3回 (R 4. 7. 1 9)
 - ・広報「シルバーさばえ」編集会議 (第71号)
- 第4回 (R 4. 1 0. 1 1)
 - ・中長期計画について
 - ・広報「シルバーさばえ」第72号の紙面構成について
- 第5回 (R 4. 1 0. 2 4)
 - ・広報「シルバーさばえ」編集会議 (第72号)
- 第6回 (R 4. 1 1. 1 4)
 - ・広報「シルバーさばえ」編集会議 (第72号)
- 第7回 (R 4. 1 1. 2 8)
 - ・広報「シルバーさばえ」編集会議 (第72号)
- (9) 会員増強委員会 (5名)
 - 第1回独自事業委員会・会員増強委員会合同会議 (R 4. 4. 7)
 - ・「いこいの音楽会」実施要綱について
 - 第2回独自事業委員会・会員増強委員会合同会議 (R 4. 4. 2 0)
 - ・「いこいの音楽会」作業スケジュールについて
 - 第3回独自事業委員会・会員増強委員会合同会議 (R 4. 5. 2 0)
 - ・「いこいの音楽会」開催趣旨および会員増強の取組みの再検討について
 - 会員増強事業「いこいの音楽会」 (R 4. 7. 3)
 - 参加者60人 (非会員40人、会員18人、職員2人)
 - 第1回 (R 4. 8. 1 9)
 - ・第2次中長期計画について
 - 第2回 (R 4. 9. 3 0)
 - ・令和4年度実施計画について
 - 第3回 (R 4. 1 2. 9)
 - ・ゴールド会員制度等長期継続会員の会費の軽減等について
 - ・第2次中長期計画実施計画の見直しについて
 - ・会員一人一人が仲間を増やす運動について
 - 第4回 (R 5. 2. 3)
 - ・ゴールド会員制度等長期継続会員の会費の軽減等について
- (10) 独自事業委員会 (4人)
 - ※第1回独自事業委員会・会員増強委員会合同会議 (R 4. 4. 7)
 - ・「いこいの音楽会」実施要綱について
 - ※第2回独自事業委員会・会員増強委員会合同会議 (R 4. 4. 2 0)
 - ・「いこいの音楽会」作業スケジュールについて
 - ※第3回独自事業委員会・会員増強委員会合同会議 (R 4. 5. 2 0)
 - ・「いこいの音楽会」開催趣旨および会員増強の取組みの再検討について
 - ※会員増強事業「いこいの音楽会」 (R 4. 7. 3)
 - 参加者60人 (非会員40人、会員18人、職員2人)
 - (※再掲)

第1回（R4.10.5）

- ・独自事業の取組み状況について

第2回（R4.11.16）

- ・新規「いこいの広場」講座について

第3回（R5.3.10）

- ・いこいの広場「水彩画作品展・体験教室」について
- ・いこいの広場の現状と今後について

(11) 入会説明会（毎月初めに実施）

区分	開催日	参加者	区分	開催日	参加者
第1回	4月1日	10人	第9回	10月3日	6人
第2回	4月15日	3人	第10回	11月7日	9人
第3回	5月6日	4人	第11回	12月1日	6人
第4回	5月20日	4人	第12回	1月6日	3人
第5回	6月1日	3人	第13回	2月1日	6人
第6回	7月1日	5人	第14回	3月1日	9人
第7回	8月1日	2人	第15回	3月15日	6人
第8回	9月1日	4人	合計		80人

※4月、5月、3月は会員増強月間として月2回開催

2 安全就業

7月、10月の安全月間を強化月間として安全パトロールを行い事故防止の啓発活動を展開した。安全装備の装着、作業手順の確認等基本的な安全対策の実施の確認とともに、熱中症予防対策として、熱中症情報により屋外作業時間の制限や一人作業中の現場をパトロールし会員の健康安全を図った。

また、会員研修会では、安全就業、交通安全、健康管理の徹底を呼び掛け、事故の未然防止の啓発を行った。

(1) 安全・適正就業月間パトロール実施結果

実施月日	作業内容	実施者		備考
4月25日	草刈り2か所、剪定	田中安全委員長		県シ連1人
6月30日	草刈り、剪定、草取り	田中安全委員長	加藤委員	
7月14日	草刈り、剪定、草取り	福嶋安全副委員長	山内委員	県シ連2人
7月29日	草刈り、剪定、草取り	山本理事長 福岡常務理事	堀委員	
8月10日	剪定2か所、草刈り	高橋副理事長	石田委員	
8月26日	剪定、草取り、芝刈り	石本理事 小林理事	佐佐木委員	県シ連1人
9月8日	草刈り、剪定、草取り	酒井理事 高島理事	富樫委員	

9月22日	剪定2か所	高橋副理事長 友永理事	竹内委員	県シ連1人
10月12日	草刈り、剪定、草取り	田中安全委員長 佐々木理事 友永監事		
10月12日	草刈り、剪定、草取り	山本理事長	福岡委員	
11月11日	剪定2か所、伐採	福嶋副安全委員長 堀理事 山田監事		県シ連1人

(2) 地区対策員指導パトロール・実施結果

学校・公民館の施設管理業務を対象に、健康管理・転倒防止・交通安全・安全就業基準を指導パトロールした。

実施月日	指導啓発場所	実施委員
12月5日	鯖江公民館・惜陰小学校・進徳小学校	東 幸児 委員 水谷 郁代 委員
12月6日	神明公民館・立待公民館・神明小学校 鳥羽小学校	酒井 艶子 委員 小島 多吉 委員
12月7日	吉川公民館・豊公民館・立待小学校 吉川小学校・豊小学校	藤坂 達雄 委員 佐々木 信行 委員
12月8日	片上公民館・北中山公民館・河和田公民館 片上小学校・北中山小学校・河和田小学校	小柳 藤男 委員 岩田 祥次 委員 山本 知利 委員
12月9日	新横江公民館・中河公民館 鯖江東小学校・中河小学校	清水美知子 委員 古木 義一 委員

(3) 就業前後のアルコールチェックの実施

道路交通法の改正に伴い、アルコール検知器による会員、職員の就労前後のアルコールの検査・記録を開始した。

(4) AEDの操作研修の開催

施設管理業務に就業する会員を中心にAED（自動体外式除細動器）の操作研修を実施し、緊急時の救急救命対策を学習した。

(5) 新型コロナウイルス対策

「鯖江市シルバー人材センター新型コロナウイルス感染症に伴う就労基準」に基づき、罹患者または濃厚接触者となった際の会員等の行動規範を示し、就業先等での感染拡大防止に取り組んだ。

3 傷害事故発生状況

6件（前年度4件）

4 賠償事故発生状況

4件（前年度1件）

5 研修会・講習会等

開催日	内容	開催地等
4月19日	会員研修会（AM75人：PM66人）	ふれあいみんなの館・さばえ
4月27日	会員研修会（AM71人：PM85人）	ふれあいみんなの館・さばえ
4月28日	上級防火管理者研修会（1人）	禰陽会館
6月21日	丹南地区安全適正就業実務担当者会議（2人）	ふれあいみんなの館・さばえ
6月21日	県シ連トップセミナー（2人）	福井市：織協ビル
7月7日	農薬安全使用講習会（2人）	NOSAI 福井
7月28日	県シ連安全適正就業促進大会（5人）	福井市：織協ビル
8月15日	全シ協会員拡大・就業開拓担当者会議（リモート）（1人）	センター事務所
8月18・23日	NRI ユーザー研修（リモート）（4人）	センター事務所
8月23日	剪定講習会（33人）	神明小学校
8月25日	県シ連若手職員研修会（1人）	福井市：織協ビル
9月14日	安全運転管理者等講習会（1人）	文化センター
9月21日	草刈講習会（20人）	水落ポンプ場周辺
9月27日	派遣元責任者講習（1人）	大阪市：ホテルマイステイズ新大阪カンファレンスセンター
10月17日	全シ協適正就業担当者会議（リモート）（1人）	センター事務所
10月25日	一般廃棄物管理者講習（1人）	大阪市：新大阪ビル別館
11月8日	雪吊り講習会（21人）	神明小学校
12月16日	職業紹介責任者講習会（1人）	大阪市：ホテルマイステイズ新大阪カンファレンスセンター
	NRI セキュリティセミナー（リモート）（3人）	センター事務所
12月23日	県シ連安全・適正就業全体会議（2人）	織協ビル
1月25日	県シ連会計・経理研修会	織協ビル
	NRI 経理担当者セミナー（リモート）（1人）	センター事務所
1月27日	水道検針員会議（8人）	ふれあいみんなの館・さばえ
1月30日	水道検針員会議（4人）	ふれあいみんなの館・さばえ
2月8日	農薬管理指導士更新研修	NOSAI 福井
2月14日	全シ連安全就業指導員会議（リモート）（9人）	ふれあいみんなの館・さばえ
2月17日	剪定班連絡会議（18人）	ふれあいみんなの館・さばえ
2月21日	草刈班連絡会議（16人）	ふれあいみんなの館・さばえ

2月22日	適正就業研修会（小学校、中学校、幼稚園）（19人）	ふれあいみんなの館・さばえ
3月3日	会員研修会（73人）	ふれあいみんなの館・さばえ
3月8日	適正就業研修会、AED取扱講習（公民館：夜間）（24人）	ふれあいみんなの館・さばえ
3月10日	適正就業研修会（公民館：昼間）（13人）	ふれあいみんなの館・さばえ
3月15日	草むしり班連絡会議（13人）	ふれあいみんなの館・さばえ

6 独自事業

- (1) 襖・障子張り班 襖・障子・網戸張り作業 200件（前年度200件）
- (2) 刃物研ぎ班 67件（前年度58件）
- (3) 学童保育（登録児童25名）
- (4) いこいの広場事業（R4.4～R5.3実施）
 - ・パソコン挑戦コース 24回開催 延259人（前年度18回開催 延129人）
 - ・水彩スケッチコース 24回開催 延124人（前年度22回開催 延96人）
 - ・絵手紙コース 休止（前年度12回開催 延99人）
 - ・水彩画作品展・体験教室（R4.12.20～R5.1.20）
ふれあいみんなの館・さばえ 2階階段ホール
- (5) 企画提案方式事業（一部継続）
平成26年度まで行っていた介護家庭支援事業は、一部事業について要望も多いことから、大型ごみ収集、家電ごみ収集については、引き続き実施した。

7 普及啓発活動

- (1) 会報の発行
「シルバーさばえ」を2回発行し、会員、賛助会員に配付するとともに、市内全地区公民館や関係機関に配布した。また、市の逡送を利用して、各班回覧を行った。
- (2) 会員募集新聞折込の実施
会員募集および障子・襖張替え事業広告チラシを県内主要2紙に折込を行った。
1/29 福井新聞 13,950部、日刊県民福井 2,050部
- (3) ボランティア活動
10月15日（土）「シルバーの日」にシルバーボランティア（清掃奉仕活動）を実施した。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となったが、会員等75名が参加し西山公園周辺幹線道路の清掃を行った。

8 会員数・配分金・受託件数

年 次	会員数 (名)	配 分 金 (円)	受託件数 (件)
平成 12 年度末	652	242,932,832	3,906
平成 13 年度末	644	233,487,967	3,891
平成 14 年度末	639	228,743,919	4,052
平成 15 年度末	631	241,239,577	4,334
平成 16 年度末	679	262,710,205	4,781
平成 17 年度末	641	278,295,987	5,125
平成 18 年度末	607	314,698,875	5,306
平成 19 年度末	603	324,734,480	5,482
平成 20 年度末	619	301,486,631	5,484
平成 21 年度末	684	304,386,897	5,329
平成 22 年度末	684	342,711,600	5,445
平成 23 年度末	696	353,083,080	5,409
平成 24 年度末	718	328,325,503	5,393
平成 25 年度末	690	343,349,587	5,521
平成 26 年度末	631	351,063,888	5,458
平成 27 年度末	612	352,140,246	5,407
平成 28 年度末	616	281,622,104	4,997
平成 29 年度末	598	276,400,048	4,993
平成 30 年度末	580	277,206,721	4,940
令和元年度末	542	268,637,828	4,674
令和 2 年度末	552	253,309,367	4,346
令和 3 年度末	514	256,267,782	4,209
令和 4 年度末	509	262,613,434	4,111

9 年度別 派遣事業実績

	派遣会員実人員数	賃 金 (円)	派遣事業所数
平成 27 年度	9	3,333,269	4
平成 28 年度	19	8,015,018	6
平成 29 年度	36	17,808,511	8
平成 30 年度	44	27,088,879	11
令和元年度	43	30,603,414	12
令和 2 年度	52	34,846,890	13
令和 3 年度	60	33,629,029	18
令和 4 年度	55	37,576,215	16

10 月別 受託調書

月 別	会員数 (名)	受託件数 (件)	就業人員 (名)	
			延実人員	延日人員
4 月	525	304	742	5,253
5 月	524	392	883	5,220
6 月	525	492	1,198	6,150
7 月	527	475	1,110	5,651
8 月	527	413	957	5,175
9 月	525	445	1,019	5,532
10 月	524	438	1,012	5,493
11 月	528	320	751	5,087
12 月	533	219	528	4,600
1 月	536	169	426	4,223
2 月	539	154	410	4,330
3 月	509	290	667	5,047
合 計	6,322	4,111	9,703	61,761
平 均	526.8	342.6	808.6	5146.8

1 1 月別 派遣事業調書

月 別	受注事業所数	賃金 (円)	就業人員 (名)	
			実人員	延日人員
4月	14	3,067,177	44	770
5月	15	3,168,935	45	805
6月	15	3,039,598	45	788
7月	15	2,790,391	43	727
8月	15	2,905,054	44	753
9月	15	3,017,812	46	782
10月	15	3,098,457	46	792
11月	15	3,131,876	47	798
12月	15	3,434,621	46	847
1月	15	3,202,292	48	799
2月	15	3,116,114	47	774
3月	15	3,603,888	48	891
合 計	179	37,576,215	549	9,526
平 均	14.9	3,131,351	45.8	793.8

12 参考資料

毎年4月1日現在人口動態調査表

年 度	人 口	60歳以上の人口	60歳以上の割合%
昭和60年度	61,895	9,812	15.9
平成9年度	64,408	14,381	22.3
平成10年度	64,887	14,757	22.7
平成11年度	65,488	15,014	22.9
平成12年度	65,856	15,315	23.3
平成13年度	66,353	15,716	23.7
平成14年度	66,716	16,565	24.4
平成15年度	67,027	16,762	25.0
平成16年度	67,410	17,246	25.6
平成17年度	67,718	17,581	25.9
平成18年度	68,039	17,702	26.0
平成19年度	68,237	17,988	26.3
平成20年度	68,571	18,755	27.3
平成21年度	68,690	19,604	28.5
平成22年度	68,570	20,247	29.5
平成23年度	68,667	20,742	30.2
平成24年度	68,824	21,114	30.7
平成25年度	68,901	21,355	30.9
平成26年度	68,790	21,524	31.3
平成27年度	68,812	22,073	32.1
平成28年度	69,095	22,001	31.8
平成29年度	69,126	22,150	32.0
平成30年度	69,345	22,256	32.1
令和元年度	69,374	22,422	32.3
令和2年度	69,339	22,489	32.4
令和3年度	69,353	22,583	32.6
令和4年度	69,289	22,688	32.7
令和5年度	68,646	22,662	33.0

1 3 事業実績

	受託 件数	就業人員		契 約 金 額 (円)					
		実人員	延日人員	配分金	配分金率	事務費	材料費等	合 計	割合
公 共	652	408	23,367	88,755,842	33.8%	6,866,694	950,397	96,572,933	33.0%
民間事業所	1,679		33,320	143,670,378	54.7%	11,434,649	2,723,120	157,828,147	53.9%
一般・家庭	1,780		5,074	30,187,214	11.5%	2,424,184	5,574,324	38,185,722	13.1%
合 計	4,111		61,761	262,613,434	100.0%	20,725,527	9,247,841	292,586,802	100.0%

1 4 職群別就業実績

	公 共			民 間 事 業 所			一 般 家 庭			合 計		
	受託 件数	延日 人員	配 分 金 (円)	受託 件数	延日 人員	配 分 金 (円)	受託 件数	延日 人員	配 分 金 (円)	受託 件数	延日 人員	配 分 金 (円)
技 術 群	0	0	0	10	430	1,387,750	2	2	2,500	103	432	1,390,250
技 能 群	47	126	581,337	353	8,765	49,467,833	666	2,048	15,895,606	1,066	10,939	65,944,776
事務整理群	28	191	902,435	17	38	162,170	6	7	19,420	51	236	1,084,025
管 理 群	376	20,042	77,015,056	162	5,045	25,412,311	3	6	3,600	541	25,093	102,430,967
折衝外交群	60	874	1,806,480	57	1,027	4,430,304	0	0	0	117	1,901	6,236,784
一般作業群	125	1,350	5,511,345	903	13,416	46,861,095	1,081	2,950	14,157,588	2,109	17,716	66,530,028
サービス群	16	784	2,939,189	86	4,599	15,948,915	22	61	108,500	124	5,444	18,996,604
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	652	23,367	88,755,842	1,679	33,320	143,670,378	1,780	5,074	30,187,214	4,111	61,761	262,613,434

1 5 派遣事業実績

(契約額には、県シルバー人材センター連合の手数料等を含む。)

受注件数	就業実人員	就業延日人員	賃金 (円)	事務費 (円)	契約額 (円)
35	55	9,526	37,576,215	3,853,956	47,949,142

16 地域班長名列

(40名)

令和5年3月末現在

地区	コード	地域班長名	担当町名
鯖江	101	佐々木 宏治	長泉寺町1・2・3丁目、長泉寺町、西山町
	102	大川 富夫	桜町2丁目、有定1・2・3丁目、小黒町1・2・3丁目
	104	東 幸児	本町1・2・3・4丁目、旭町1・2・3・4丁目、桜町1・3丁目、屋形町
	105	田中 涼一	日の出町、深江町、舟津町1丁目
	106		舟津2・3丁目
	107	牧野 いとゑ	舟津4・5丁目、宮前1・2丁目
	108	片山 三郎	柳町1・2・3・4丁目、横江1・2丁目
	109	水野 覚	住吉町1・2・3丁目
	110	重野 護	上鯖江1・2丁目
	新横江	201	富坂 健児
202		堀 道一	横越町、新町、新横江1・2丁目、東鯖江1・2・3・4丁目
203		斎藤 一郎	定次町、五郎丸町
神明	301	吉田 一仁	つつじヶ丘町、鳥羽1・2・3丁目、東鳥羽、東米岡1・2丁目
	302	油布 賢喜	御幸町1・2・3丁目
	303	菊池 英和	神明3・4・5丁目
	304	笹木 照子	北野町1・2丁目、北野町、神明1・2丁目、三六町1・2丁目
	305	山本 ちずる	水落1・2・3・4丁目
	306		神中町1・2・3丁目
	333	川畑 葉子	幸町1・2丁目、丸山町1・2丁目、田所町
中河	401	坂井 惣嗣	上河端町、長泉寺
	402	福嶋 順一	橋立町、下河端町
	403	後藤 利弘	中野町(出口・木引、花出、樋口、町、曲木、原、松成)舟枝町
片上	501	小林 昌幸	吉谷町、四方谷町、南井町、大正寺町
	502	若杉 隆雄	大野町、別所町、乙坂今北町
立待	601	坂井 照義	杉本町
	602	藤井 政雄	丸山町3・4丁目、吉江町
	603	中村 達雄	石田上町、石田中町
	604	五十嵐 慧	糺町
	613	高島 鉄宜	石田下町
	614	前田 隆	糺町
	622	佐佐木 盛雄	米岡町、入町、西番町
吉川	701	田邊 敏昭	川去町、田村町、吉田町、大倉町、
	702	小澤 孝之	小泉町、平井町、熊田町
	703	友永 幸四郎	西大井町、持明寺町、冬島町、二丁掛町
豊	800	松村 安雄	下氏家町、上氏家町
	801	野嶋 幸子	下野田町、上野田町
	802	伊藤 和明	和田町、石生谷町、漆原町
	803	齋藤 弘	下司町、鳥井町、当田町
北中山	901	青山 俊彦	松成町、磯部町、中戸口町、上戸口町、川島町
	902	中林 千代子	落井町、戸口町、
河和田	1001	萩原 義治	別司町、河和田町、筋生田町、片山町、西袋町
	1002	山崎 泰雄	金谷町、寺中町、北中町、東清水町、尾花町、沢町、上河内

17 賛助会員ご名列

敬称略

No.	賛助会員	住所
1	アイテック株式会社	鯖江市神中町2丁目6-8
2	有限会社青山石油店	鯖江市長泉寺町1丁目10-11
3	イタクラ保険事務所	鯖江市横江町2丁目5-2
4	江守企画株式会社	福井市大手2丁目17-1
5	株式会社大西印刷	鯖江市旭町2丁目2-8
6	株式会社大橋モータース	鯖江市東鯖江4丁目1-6
7	株式会社加藤紙文具店	鯖江市本町2丁目1-12
8	KA んばん YA	鯖江市下野田町7-6-13
9	光益印刷社	鯖江市深江町7-10
10	株式会社コンベックス	鯖江市丸山町3丁目4-23
11	株式会社斉藤印刷	鯖江市深江町8-5
12	株式会社佐々木モーター	鯖江市神明町3丁目10-14
13	鯖江交通株式会社	鯖江市田村町3-4
14	鯖江商工会議所	鯖江市本町3丁目2-12
15	株式会社サビデンキ	鯖江市吉江町717
16	食房 藤栄	鯖江市上鯖江1丁目1-15
17	田中段ボール工業株式会社	鯖江市宮前町2丁目3-42
18	株式会社タニグチ商会	鯖江市下司町10-34-2
19	手賀精工株式会社	鯖江市有定町1丁目6-14
20	株式会社東信自動車	鯖江市有定町1丁目6-29
21	友清印刷社	鯖江市舟津町3丁目5-6
22	有限会社中松	鯖江市旭町1丁目5-3
23	有限会社ニシザワ紙文具	鯖江市旭町1丁目6-10
24	有限会社二谷商店	鯖江市有定町3丁目5-19
25	有限会社西山ストアー	鯖江市本町4丁目3-19
26	福井信用金庫 鯖江本町支店	鯖江市本町3丁目2-44
27	福岡左官工業所	鯖江市新町7-7
28	株式会社フジタ・印刷	鯖江市有定町1丁目1-29
29	富士自動車株式会社	鯖江市糺町40-47
30	藤の家	鯖江市旭町2丁目2-4
31	株式会社ホクシス	福井市問屋町1-33

32	北陸ジャックマン株式会社	越前市向新保町 12-5
33	前田工織株式会社	坂井市春江町沖布目 38-3
34	丸山内科循環器科医院	鯖江市上鯖江 2 丁目 9-5
35	みずかみ建築	鯖江市漆原町 14-4-2
36	株式会社ミドリ防災	鯖江市吉江町 717
37	株式会社みらいファイル	鯖江市中戸口町 15-6-2
38	株式会社山岸和紙店	越前市野岡町 6-14

18 物故者名 (1名) (令和4年4月～令和5年3月)

氏 名	年 齢	住 所
小形 修三	78	住吉町 2 丁目

令和4年度収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算現額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	292,596,000	292,583,302	12,698
受取配分金	262,616,000	262,613,434	2,566
受取材料費等	9,252,000	9,244,341	7,659
受取事務費	20,728,000	20,725,527	2,473
労働者派遣事業等受託収益	3,867,000	3,853,956	13,044
労働者派遣事業等受託収益	3,867,000	3,853,956	13,044
施設管理受託事業	10,802,000	10,610,130	191,870
管理運営委託費収入	9,560,000	9,378,319	181,681
施設使用料収入	1,032,000	1,031,800	200
施設雑収入	210,000	200,011	9,989
学童保育受託事業	5,943,000	5,935,274	7,726
市受託収入	3,071,000	3,071,000	0
使用料収入	2,386,000	2,381,500	4,500
雑収入	23,000	21,009	1,991
新型コロナウイルス感染防止対策	373,000	371,765	1,235
新型コロナウイルス利用料返還	90,000	90,000	0
高齢者人材育成事業受託事業収益	99,000	99,000	0
高齢者活躍人材育成事業受託収益	99,000	99,000	0
受取会費	1,218,000	1,218,000	0
正会員受取会費	1,003,000	1,003,000	0
賛助会員受取会費	215,000	215,000	0
受取補助金等	25,180,000	25,180,000	0
受取連合交付金	12,590,000	12,590,000	0
受取(市)補助金	12,590,000	12,590,000	0
受取寄附金	10,000	0	10,000
受取寄附金	10,000	0	10,000
雑収益	30,000	26,501	3,499
受取利息	10,000	1,051	8,949
雑収益	20,000	25,450	△ 5,450
経常収益計	339,745,000	339,506,163	238,837
(2) 経常費用			
事業費	337,035,000	336,716,909	318,091
支払配分金	262,616,000	262,613,434	2,566
支払材料費等	9,030,000	9,024,857	5,143
役員報酬	490,000	473,000	17,000
給料手当	27,030,000	27,014,714	15,286
臨時雇賃金	8,630,000	8,620,681	9,319
法定福利費	5,170,000	5,164,067	5,933
退職給付費用	1,180,000	1,177,180	2,820
福利厚生費	96,000	92,873	3,127
会議費	35,000	26,663	8,337
役員等旅費交通費	100,000	0	100,000
旅費交通費	270,000	253,980	16,020
通信運搬費	1,060,000	1,054,566	5,434
減価償却費	765,000	759,958	5,042
什器備品費	208,000	203,826	4,174
消耗品費	2,800,000	2,791,413	8,587
修繕費	881,000	870,020	10,980
印刷製本費	757,000	750,348	6,652
光熱水料費	4,008,000	4,001,692	6,308
賃借料	1,712,000	1,708,134	3,866
保険料	2,473,000	2,469,480	3,520
諸謝金	115,000	111,000	4,000
租税公課	2,100,000	2,087,380	12,620
支払負担金	100,000	90,000	10,000
委託費	4,715,000	4,697,291	17,709
備品費	60,000	53,680	6,320
教材費	50,000	38,526	11,474
支払手数料	476,000	473,325	2,675
燃料費	48,000	44,154	3,846
雑費	60,000	50,667	9,333

管理費	2,710,000	2,631,772	78,228
役員報酬	230,000	220,000	10,000
給料手当	767,000	764,130	2,870
法定福利費	185,000	182,234	2,766
退職給付費用	29,000	26,400	2,600
会議費	39,000	36,750	2,250
役員等旅費交通費	30,000	0	30,000
旅費交通費	119,000	117,570	1,430
通信運搬費	35,000	33,734	1,266
消耗品費	65,000	62,810	2,190
印刷製本費	130,000	128,425	1,575
光熱水料費	3,000	0	3,000
賃借料	10,000	8,100	1,900
保険料	50,000	48,780	1,220
諸謝金	10,000	8,000	2,000
租税公課	250,000	244,500	5,500
支払負担金	293,000	291,700	1,300
委託費	245,000	243,939	1,061
支払手数料	10,000	7,988	2,012
雑費	210,000	206,712	3,288
經常費用計	339,745,000	339,348,681	396,319
当期經常増減額	0	157,482	△ 157,482
当期一般正味財産増減額	0	157,482	△ 157,482
一般正味財産期首残高	53,008,431	53,008,431	0
一般正味財産期末残高	53,008,431	53,165,913	△ 157,482
II 正味財産期末残高	53,008,431	53,165,913	△ 157,482

収支計算書に対する注記

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する実績

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
【投資活動収支の部】			
＜投資活動収入＞			
特定資産取崩収入	1,181,716	1,181,716	0
固定資金積立資産取崩収入	482,578	482,578	0
退職給付引当資産取崩収入	699,138	699,138	0
投資活動収入計	1,181,716	1,181,716	0
＜投資活動支出＞			
固定資産取得支出	1,684,000	1,634,055	49,945
車両運搬具購入支出	1,684,000	1,634,055	49,945
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	603,580	603,580	0
固定資金積立資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	603,580	603,580	0
投資活動支出計	2,287,580	2,237,635	49,945
当期収支差額	△ 1,105,864	△ 1,055,919	△ 49,945

令和4年度貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	50,000	50,000	0
普通預金	42,431,776	40,388,174	2,043,602
未収金	34,715,978	33,527,180	1,188,798
仮払金	0	0	0
立替金	0	0	0
前払金	28,000	50,000	△ 22,000
流動資産合計	77,225,754	74,015,354	3,210,400
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	1,605,183	1,700,741	△ 95,558
固定資産取得積立資産	0	482,578	△ 482,578
特定資産合計	1,605,183	2,183,319	△ 578,136
(2) その他固定資産			
建物	208,520	250,991	△ 42,471
車輛運搬具	2,099,499	1,020,337	1,079,162
什器備品	549,794	712,388	△ 162,594
出資金	30,000	30,000	0
預託金	74,570	68,250	6,320
その他固定資産合計	2,962,383	2,081,966	880,417
固定資産合計	4,567,566	4,265,285	302,281
資産合計	81,793,320	78,280,639	3,512,681
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	26,029,299	23,037,871	2,991,428
前受金	150,000	0	150,000
預り金	659,813	532,500	127,313
仮受金	183,112	1,096	182,016
流動負債合計	27,022,224	23,571,467	3,450,757
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,605,183	1,700,741	△ 95,558
固定負債合計	1,605,183	1,700,741	△ 95,558
負債合計	28,627,407	25,272,208	3,355,199
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	53,165,913	53,008,431	157,482
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	53,165,913	53,008,431	157,482
負債及び正味財産合計	81,793,320	78,280,639	3,512,681

令和4年度 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	292,583,302	284,516,123	8,067,179
受取配分金	262,613,434	256,267,782	6,345,652
受取材料費等	9,244,341	7,808,152	1,436,189
受取事務費	20,725,527	20,440,189	285,338
労働者派遣事業等受託収益	3,853,956	3,202,555	651,401
労働者派遣事業等受託収益	3,853,956	3,202,555	651,401
施設管理受託事業	10,610,130	7,784,113	2,826,017
管理運営委託費収入	9,378,319	7,060,000	2,318,319
施設使用料収入	1,031,800	724,100	307,700
施設雑収入	200,011	13	199,998
学童保育受託事業	5,935,274	5,930,007	5,267
市受託収入	3,071,000	3,069,000	2,000
使用料収入	2,381,500	2,068,150	313,350
ICT化推進事業	0	286,616	△ 286,616
雑収入	21,009	20,400	609
新型コロナウイルス感染防止対策	371,765	389,991	△ 18,226
新型コロナウイルス利用料返還	90,000	95,850	△ 5,850
高齢者人材育成事業受託事業収益	99,000	0	99,000
高齢者活躍人材育成事業受託収益	99,000	0	99,000
受取会費	1,218,000	1,275,000	△ 57,000
正会員受取会費	1,003,000	1,060,000	△ 57,000
賛助会員受取会費	215,000	215,000	0
受取補助金等	25,180,000	22,760,000	2,420,000
受取連合交付金	12,590,000	11,380,000	1,210,000
受取(市)補助金	12,590,000	11,380,000	1,210,000
雑収益	26,501	10,525	15,976
受取利息	1,051	1,039	12
雑収益	25,450	9,486	15,964
経常収益計	339,506,163	325,478,323	14,027,840
(2) 経常費用			
事業費	336,716,909	323,001,295	13,715,614
支払配分金	262,613,434	256,267,782	6,345,652
支払材料費等	9,024,857	7,359,354	1,665,503
役員報酬	473,000	533,500	△ 60,500
給料手当	27,014,714	25,597,572	1,417,142
臨時雇賃金	8,620,681	7,695,673	925,008
法定福利費	5,164,067	4,798,105	365,962
退職給付費用	1,177,180	1,116,644	60,536
福利厚生費	92,873	152,869	△ 59,996
会議費	26,663	17,973	8,690
旅費交通費	253,980	154,260	99,720
通信運搬費	1,054,566	904,186	150,380
減価償却費	759,958	1,073,176	△ 313,218
什器備品費	203,826	13,750	190,076
消耗品費	2,791,413	2,696,080	95,333
修繕費	870,020	450,791	419,229
印刷製本費	750,348	420,464	329,884
光熱水料費	4,001,692	1,670,264	2,331,428
賃借料	1,708,134	1,790,598	△ 82,464
保険料	2,469,480	2,441,140	28,340
諸謝金	111,000	46,450	64,550
租税公課	2,087,380	2,190,070	△ 102,690
支払負担金	90,000	15,000	75,000
委託費	4,697,291	4,764,584	△ 67,293
備品費	53,680	437,217	△ 383,537
教材費	38,526	8,250	30,276
支払手数料	473,325	22,453	450,872
燃料費	44,154	357,390	△ 313,236
雑費	50,667	5,700	44,967

管理費	2,631,772	2,270,666	361,106
役員報酬	220,000	145,000	75,000
給料手当	764,130	693,162	70,968
法定福利費	182,234	99,939	82,295
退職給付費用	26,400	24,200	2,200
会議費	36,750	26,020	10,730
旅費交通費	117,570	108,500	9,070
通信運搬費	33,734	40,700	△ 6,966
消耗品費	62,810	118,865	△ 56,055
印刷製本費	128,425	115,500	12,925
賃借料	8,100	3,500	4,600
保険料	48,780	102,580	△ 53,800
諸謝金	8,000	2,200	5,800
租税公課	244,500	200,000	44,500
支払負担金	291,700	272,200	19,500
委託費	243,939	214,368	29,571
支払手数料	7,988	5,770	2,218
雑費	206,712	98,162	108,550
経常費用計	339,348,681	325,271,961	14,076,720
当期経常増減額	157,482	206,362	△ 48,880
当期一般正味財産増減額	157,482	206,362	△ 48,880
一般正味財産期首残高	53,008,431	52,802,069	206,362
一般正味財産期末残高	53,165,913	53,008,431	157,482
II 正味財産期末残高	53,165,913	53,008,431	157,482

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 『公益法人会計基準』（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会、平成21年10月16日改正）を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上方法
退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職共済給付額を控除した金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

2 特定資産の増減およびその残高

特定資産の増減およびその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
退職給付引当資産	1,700,741	603,580	699,138	1,605,183
固定資産取得積立資産	482,578	0	482,578	0
合 計	2,183,319	603,580	1,181,716	1,605,183

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当資産	1,605,183	0	1,605,183	0
固定資産取得積立資産	0	0	0	0
合 計	1,605,183	0	1,605,183	0

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	14,487,637	12,388,138	2,099,499
什器備品	2,197,505	1,647,711	549,794
作業所	545,640	337,120	208,520
合 計	17,230,782	14,372,969	2,857,813

5 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。

補助金等の名称等	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
運営補助金	連合	0	12,590,000	12,590,000	0	—
運営補助金	市	0	12,590,000	12,590,000	0	—
合 計		0	25,180,000	25,180,000	0	

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等		金 額
(流動資産)			使用目的等	使用事業	
	現金	手元保管	運転資金	シルバー人材センター事業	50,000
	預金	普通預金 福井銀行鯖江支店	運転資金	法人管理	0
		普通預金 福井銀行鯖江支店	運転資金	シルバー人材センター事業	27,329,867
		普通預金 福井信用金庫本町支店	運転資金	シルバー人材センター事業	15,101,909
	未収金	鯖江市役所他	契約金額	シルバー人材センター事業	33,852,154
		福井県 シルバー人材センター連 合	派遣事業手数料	シルバー人材センター事業	863,824
	前払金	鯖江商工会議所	職員特退金共済費	シルバー人材センター事業	28,000
流動資産合計					77,225,754
(固定資産)					
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 福井銀行鯖江支店	職員退職金支払のための 積立資産として管理 されている預金	シルバー人材センター事業	1,605,183
	固定資産取得積立資産	定期預金 福井銀行鯖江支店	職員退職金支払のための 積立資産として管理 されている預金	シルバー人材センター事業	0
その他の 固定資産	建物	224.66㎡(H22.1月) 鯖江市上鯖江1丁目4-1	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	建物	2.50㎡(R3.3月購入) 鯖江市上鯖江1丁目4-2	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	208,519
	出資金	出資金 (H19.5月)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	30,000
	車輛運搬具	軽乗用車(6948) (H30.3月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	軽トラック(3628) (H27.11月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	軽トラック(4788) (R1.9月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	264,383
	車輛運搬具	軽貨物(1767) (H31.3月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	235,096
	車輛運搬具	トヨタバン(1725) (H27.10月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	軽トラック(5017) (H23.3月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	普通トラック(1101) (H22.3月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
	車輛運搬具	軽トラック(8921) (H25.6月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	1
車輛運搬具	軽トラック(5459) (H26.6月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材センター事業	1	

	車輛運搬具	軽乗用車 (6062) (H26. 6月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	1
	車輛運搬具	軽トラック (3019) (R5. 3月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	1, 600, 012
	什器備品	動力噴霧機 (H11. 8月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	1
	什器備品	エアコン (H30. 10月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	84, 708
	什器備品	冷蔵庫 (H23. 7月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	1
	什器備品	ファームストッカー (H27. 9月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	1
	什器備品	シュレッダー (H28. 3月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	1
	什器備品	金庫 (H28. 3月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	110, 205
	什器備品	ノートパソコン (H31. 3月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	1
	什器備品	発電機 (H31. 3月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	97, 767
	什器備品	芝刈り機 (NO. 1) (H29. 5月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	80, 442
	什器備品	芝刈り機 (NO. 2) (R4. 2月購入)	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	176, 667
	預託金	自動車リサイクル料金	公益目的財産であり、 シルバー人材センター 事業に使用している	シルバー人材 センター事業	74, 570
固定資産合計					4, 567, 566
資産合計					81, 793, 320
(流動負債)					
	未払金	配分金339名	シルバー人材センター 事業に供する配分金の 未払金額	シルバー人材 センター事業	21, 444, 089
		業者材料費等	シルバー人材センター 事業に供する材料費等 の未払金額	シルバー人材 センター事業	4, 585, 210
	預り金	職員社会保険料	職員からの社会保険料 等預り金	シルバー人材 センター事業	468, 393
		職員源泉税	職員からの源泉所得税 預り金	シルバー人材 センター事業	99, 220
		職員住民税	職員からの住民税 預り金	シルバー人材 センター事業	92, 200
	前受金	発注者等	シルバー人材センター 事業に供する前受金	シルバー人材 センター事業	150, 000
	仮受金	発注者等	シルバー人材センター 事業に供する仮受金	シルバー人材 センター事業	183, 112
流動負債合計					27, 022, 224
(固定負債)					
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員退職金規程における 退職金要支給額	シルバー人材 センター事業	1, 605, 183
固定負債合計					1, 605, 183
負債合計					28, 627, 407
正味財産					53, 165, 913

監査報告書

定款第16条第1項第2号および会計処理規程第9章の規定により、令和4年度公益社団法人鯖江市シルバー人材センターの収支決算、財産状況、その他付属書類について、監査を実施したところ適正かつ正確に処理されており、令和4年度収支決算書どおり相違ないことを認めます。

令和5年5月9日

公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター
理事長 山本信英 殿

監事 山田敏子 ⑩

監事 友永英宣 ⑩

議案第2号

公益社団法人鯖江市シルバー人材センター会員会費規程の一部改正について

長年会員として活動してきた会員や高齢や体力的、健康上その他の理由により就業が困難となった会員に対し、地域社会との連携を保ちながら行うボランティア活動や趣味の活動等への取組みを支援するため、ゴールド会員制度を創設し、会費の優遇を図りたいので、定款第8条第1項の規定により、公益社団法人鯖江市シルバー人材センター会員会費規程の一部を別紙のとおり改正する。

令和5年6月16日提出

公益社団法人

鯖江市シルバー人材センター

理事長 山本 信英

ゴールド会員制度の概要

長年会員として活動をしてきた会員や高齢や健康上その他の理由により就業が困難となった者会員に対し、会費の優遇を行い、地域社会との連携を保ちながら行うボランティア活動や趣味の活動等への取組みを支援し、もって地域社会に貢献する。

1 対象会員

- (1) 前年度末までに満83歳に達した会員 (適齢ゴールド会員)
- (2) 前号以外の会員で、センターに3年以上正会員として在籍し、高齢や体力的、健康状態等により就業が困難な者で、かつ、会員として継続する意思のある者 (申告ゴールド会員)

- 2 優遇措置 現行会費年額2,000円を年額500円に減免
※互助会費は1,000円

- 3 権利義務 総会での議決権行使、講習会の受講等、正会員と同じ権利・義務を有する。
ただし、申告ゴールド会員については、就業機会の提供は行わない。

4 詳細規程

公益社団法人鯖江市シルバー人材センターゴールド会員要綱
(令和5年5月17日第1回理事会承認)

公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター会員会費規程の一部改正について

1 提案理由

- ・高齢等のため就労が困難な会員について、引き続き地域活動、教養文化活動等に取り組む会員を支援するため、会費を軽減するゴールド会員制度を導入する。(年額 2,000 円 → 年額 500 円)
- ・対象：83歳以上の会員（適齢ゴールド会員）または入会3年以上で就労が困難な会員（申告ゴールド会員）

会員会費規程新旧対照表

改正後(案)	改正前
<p>(目的) 第1条 この規程は、公益社団法人鯖江市シルバー人材センター定款第8条に定める会費に関し、必要な事項を定める。 (会費の額) 第2条 公益社団法人鯖江市シルバー人材センターの定款に定める各会員の会費は次のとおりとする。 (1) 正会員 年額2,000円。ただし、年度途中の10月から12月に入会した場合は1,000円、1月から3月に入会した場合は500円とする。 (2) 賛助会員 年額(1口)5,000円 (3) 特別会員 無料</p> <p>2 前項第1号の規定にかかわらず、公益社団法人鯖江市シルバー人材センターゴールド会員要綱の規定によりゴールド会員に登録された正会員の会費については、年額500円とする。</p> <p>附 則 この規程は、令和5年6月16日から施行し、令和5年4月1日から適用する。</p>	<p>(目的) 第1条 この規程は、公益社団法人鯖江市シルバー人材センター定款第7条に定める会費に関し、必要な事項を定める。 (会費の額) 第2条 公益社団法人鯖江市シルバー人材センターの定款に定める各会員のそれぞれの会費は次のとおりとする。 (1) 正会員 年額2,000円。ただし、年度途中の10月から12月に入会した場合は1,000円、1月から3月に入会した場合は500円とする。 (2) 賛助会員 年額(1口)5,000円 (3) 特別会員 年額0円</p>

令和4・5年度 公益社団法人鯖江市シルバー人材センター役員名簿

NO	役職	氏名	年齢 R5.4.1	住所略記
1	理事長	山本 信英	72	北野町2丁目
2	副理事長	高橋 正治	80	下野田町
3	常務理事	福岡 正義	62	新町
4	理事	石本 義幸	79	下新庄町
5	理事	田中 涼一	74	舟津町3丁目
6	理事	酒井 誠	70	川島町
7	理事	野尻 茂野	72	鳥羽町
8	理事	佐々木 和子	75	尾花町
9	理事	小林 昌幸	73	南井町
10	理事	堀 謙介	68	五郎丸町
11	理事	福嶋 順一	73	下河端町
12	理事	小木曾 宏二	67	横江町1丁目
13	理事	友永 幸四郎	68	持明寺町
14	理事	高島 鉄宜	72	石田下町
15	監事	山田 敏子	78	住吉町2丁目
16	監事	友永 英宣	66	持明寺町

《memo》

鯖江市民憲章

山があります。川があります。そして、やすらぎがあります。
ふるさと鯖江の祖先たちは、王山古墳の昔から日野の流れにあすをみつめ、
豊かな大地のめぐみに感謝しながらたくましく生きてきました。
わたしたちは、嚮陽(きょうよう)の心にふさわしい先人の歩みをうけつぎ、
あらたな飛躍をめざして誓います。

わたしたちは清らかなまち鯖江を守ります

輝く緑と澄んだ水 そして花につつまれた、
そんな美しいまちを守ります。

心豊かなまち鯖江を育てます

すこやかな出会いがあり ともに喜びをわかちあえる、
そんなほっとするまちを育てます

力あふれるまち鯖江をつくります

世界の友と手をつなぎ限りなく未来を拓く、
そんな躍動するまちをつくります

そして夢のひろがるまちづくりに努めます

わたしたちは、鯖江市民です。ともに学び、ともに生きる鯖江市民です。



シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が
広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成さ
れたものです。

デザインは、シルバー（Silver）の「S」と、センター
（Center）の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現
しています。